

松江市は「住むひとが誇りと愛着を感じ、訪ねるひとの心に残る松江の景観づくり」を推進しています。

シリーズ景観⑥

せんじゅいん  
— 千手院 —

～松江市景観計画に指定する展望地～

千手院は、松江開府の祖である堀尾吉晴が慶長12（1607）年に松江城の鬼門守護のために広瀬から移築して以来、歴代松江藩主の祈願寺でした。

南西指呼の間には松江城を望み、眼下に広がる石橋町と北堀町の界隈は今も黒瓦の屋根が連なり、城下町松江らしい眺望景観を湛えています。

この時期、境内にある樹齢200年以上といわれる松江市指定天然記念物の「枝垂桜」が見ごろを迎え、より一層趣を増します。春の暖かさを感じながら歴史あるまちなみを眺めてみられてはいかがでしょうか。



現在、あなたの好きな松江の景観を募集しています。たくさんのご応募お待ちしております。

【問い合わせ】景観政策室 TEL:55-5387 FAX:55-5552 E-mail:keikan@city.matsue.lg.jp

松江市景観400選

検索